

令和4年度 きゆな保育園 園全体評価

1、園全体として行事の内容及び運営は目標に沿って行われたか。

令和3年度は、コロナ渦において保育行事を考えることで対応策を求められる年になってしまいましたが、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症ガイドラインやフローチャートを確認しつつ、行事等を行うことができた。まず子どもたちが楽しみにしている夏のプール遊びができたことや色々な食材を使い感触遊びなどを取り入れることができた。他の行事では、ビデオ撮影だった運動会やおゆうぎ発表会など感染症対策の為、入れ替え制や時間を短縮しながら保護者に現地で見せることができたことがうれしかったし、保護者の前で行事をすることで充実感や達成感うまれ、自信へつなげる目標にできたと思います。

2、職員の研修内容とその成果は現場に反映されているか。

今年は、オンラインでの研修がメイン研修となったが、参加した職員が資料など他の職員へフィードバックをし園全体での周知・知識を反映することができたと思います。

3、保育内容の公表に努力したか、また、その方法は適切だったか。

毎月の園だよりで今月の保育目標、行事、誕生児、今月の歌など保護者にお知らせとして配布し、給食メニューも保護者が見える場所へ写真で貼り付けしたり、メニューを保護者へ配ることで家庭と同じメニューにならないようにしています。保育中の子どもたちの日々の様子を写真にして保護者の見やすいところへ貼る。年少・年中は連絡帳に食事・排泄・健康状態を記入し家庭と連携している。

4、小学校や地域の関連機関との連携に向けて必要な努力をすることができたか。

今年度も普天間第二小学校から就学時の前のふれあい会（お招き会）参加することができた。

入学する学校に緊張しながらドキドキし参加した年長さんは帰園後に学校の大きさに感激を受け小学生から話しかけられたことを嬉しそうに報告していた。

5、情報を必要とする人に十分に情報の提供ができたか。

入園前の園見学希望者に対して面談をして、園紹介をする。しおり等を配布しホームページで園の情報を提供している。

6、園全体として今年度の保育の目標やねらいは達成されたか。

去年同様、コロナ感染者が出た為、休園（消毒作業）が何回もあり、行事面では密を避けるため親子レクレーション・運動会など行事等のプログラムの時間短縮や完全入れ替え制の導入をし行うことができた。食育においては自園で野菜を収穫したり、植え付けをしたり年長さんを中心に体験できた。避難・消火訓練は月一回行うことができ安全面の目標は達成できた。

7、新型コロナウイルス感染症がまだまだ終息しない中での保育を行いました、保育園休園や職員が罹患し減少したときの配置に苦慮しました。園全体で緊急時、素早く配置ができるように

改善したいと思います。

健康・安全対策として基本的 マスク・うがい・手洗い・換気を徹底することができ感染症も少しずつ落ち着いてきました。行事面でもその都度、ミーティングや行事計画を見直しながら行えるように改善し子どもたちが少ない数・少ない時間に参加できるように工夫しました。そのため達成感を味わえたかなと思います。

次年度は新型コロナウイルス感染症が終息して本来の目指す子どもの姿を育てていきたいと思ひます、